

平成29年度 春野地域高齢者支援センター活動 最終評価

重点項目	事業内容	実施計画	上半期実績	中間評価	年間実績	来年度への課題
自立を目指すケアマネジメントの向上	居宅介護支援事業所との研修会の開催	直営ケアマネと委託先の居宅介護支援事業所のケアマネと共に、4か月に1回自立支援を視点においた事例検討会の開催。(H29.5月/9月/H30.1月実施)	計画通りに実施している。自立支援のプランになっているかは評価の際に検証していく。	居宅介護支援事業所が主体性を持った会にするためには？の取り組みを主たるメンバーと意見交換していく。	平成29年度は3回事例検討会を開催した。開始前に主たるメンバーと話し合いを持った。半年後の評価を5月実施分を11月から実施したが対応報告のみにとどまった。	平成30年度は居宅介護支援事業所と高齢者支援センターとの研修は分けて考えることにする。
		生活機能評価を活用し、ケアプランに反映させることができる。(事例提供後6か月後にプラン評価を行う)	生活機能評価は活用せず。見える事例検討会方式を用い、6か月後にプラン評価を実施。5月実施分から行い、11月から評価を開始する。	6か月後のプラン評価の取り組みについてはこれからである。評価指標の検討が課題である。	春野地区ファシリテーター4名が中心となり見える事例検討会方式で3回実施した。	振り返りシートを作成・活用する。事例提供者が同じ視点で振り返りを行うことにより、今後のケアマネ支援の一助となる資料とする。
地域ケア会議の実施	個別課題を解決するための地域ケア会議の実施	春野地域における地域ケア個別会議の実施。(5月から毎月1回)	計画通りに実施している。	ファシリテーターの技術・マネジメント力向上が必要である。	平成29年度11回実施。	毎月第二水曜日10時～実施予定。
		5月・9月・1月は居宅介護支援事業所の研修会と合同開催とする	計画通りに実施している。	来年度は地域ケア会議と居宅の研修を切り離して計画する予定。	平成29年度3回実施	春野地区居宅介護支援事業所の課題に応じた研修会開催に向けた支援を実施する。
		事例の積み重ねから、サービスや地域課題が導き出されるように意識して会議計画を立てる。(3年程度の長いスパンで)	年度当初に出された「買い物支援・交流の場づくり」について、具体的な動きが社団法人や地元有志の力で動き始めている。	事業を軌道に乗せるための支援を継続実施していく。	春野地区に施設や事務所を構える社会福祉法人・医療法人等の賛同を得て実行委員会を立ち上げた。	事業実現に向けての支援を継続して行う。
地域づくり活動の展開	既存組織との連携を図る	職員二人を春野地区に2か所ある小学校区域の担当制とする	実施中	ミニディの会場に出向いて世話人さんや住民と交流している。	東西に分けて職員二人を受け持ち制にしたが、全会場を回ることができなかった。	業務上全会場を回ることは困難であり、年1回実施されているミニディといきいき百歳体操交流会の場を有効に活用する。日ごろからの関わりを大事にする。
		いきいき百歳体操・地域交流デイサービス事業・宅老所等の実施会場へ出向き地域の特徴を把握する	実施中	百歳体操・ミニディ会場・宅老所への事例のつなぎの実施を行っている。	月平均2～3件程度のつなぎを行っている。	つないだ後のモニタリングの実施を行う。
		地域のインフォーマルサービスを把握する。発掘する。(通年)	実施中	上半期での発掘はできていない	近所同士のつながり情報は得られている。	得られた情報のデータを記録して残していく。それを積み上げていってマップに落とししていく。
認知症の初期の段階からの支援	認知症初期集中支援	認知症初期集中支援チームとの協働	事例提出0件		1件提出。	チーム員と連携して認知症支援を行っていく。
	認知症サポーター養成講座の開催	認知症サポーター養成講座の開催：地域を回る中で、開催希望のある地域へ出向き実施する。(平成29年度4か所実施とする。)	4か所実施(春野高校2回/地域2か所)		春野高校：2回 地域：3か所	健康増進課と合同での実施継続。
		春野高校での開催：授業の中に組み込んでもらい、継続的に実施できるよう体制整備を図る。(通年)	実施済み。	来年度以降の継続的な取り組みについて学校側に申し入れ中。	主担当の先生を通じて校長先生の理解も得られ、平成30年度も継続実施決定する。	平成30年度も継続実施。事前打ち合わせに参加し、目標・評価方法等の共有を図る。
		小学校での開催を模索する	春野西小学校へ話に伺った。	好感触であったが、授業の一環として取り入れてくれるか否かは学校の判断である。	春野東小学校とも話し合いを実施した。	健康増進課と共同し、学校で認知症関連の取り組みが展開できるように働きかける。
		認知症カフェ継続開催への支援(通年)	継続支援中	当事者・家族への参加声掛けの実施。春野地区での知名度を上げるための取り組みの実施。	月1回(年間12回)実施している。	継続支援の実施を行う。
高齢者の権利擁護と虐待予防	個別事例を通じた支援の実施	日々の業務の中で把握した事案に対し、関係機関と連携し早期対応・介入を図る。(随時)	実施中	虐待事例について関係機関に出向き協力体制の構築を実施している。	平成29年度虐待案件4件対応。内虐待認定対応は1件	継続対応の実施。関係機関との情報共有・協力体制整備の強化を図る。
		高齢者虐待予防ネットワーク会議・専門機関介入会議へ参加する。(通年)	実施中。		職員1名を派遣。	継続派遣し、報告会の開催を実施する。